

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第20週 （5月12日～5月18日）

★県内での感染症発生状況

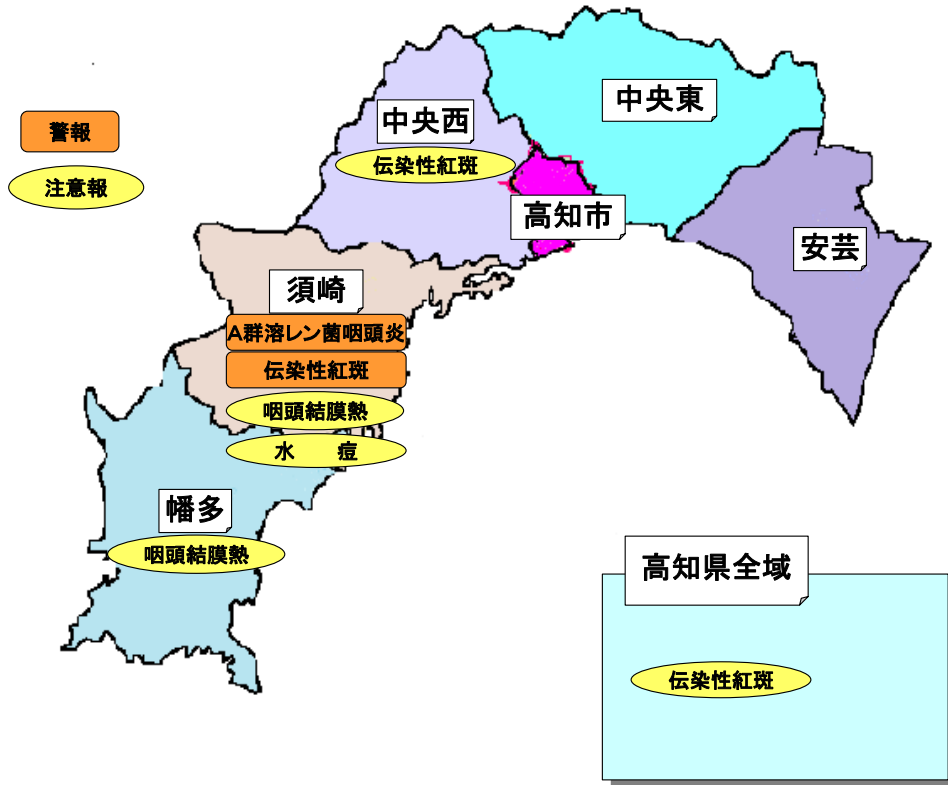
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
感染性胃腸炎	↗	3.60	中央西、須崎、中央東で急増していますが、安芸で急減、幡多で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	2.90	須崎、高知市、中央東で急増、中央西、幡多で増加しています。
伝染性紅斑	↑	1.15	須崎、中央西、高知市、幡多、中央東で急増しています。
インフルエンザ	→	0.76	須崎、幡多で増加していますが、安芸、中央西で急減、中央東、高知市で減少しています。
RSウイルス感染症	→	0.75	全ての保健所で横ばいの状態です

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★気になる感染症

百日咳

2025年2月以降、百日咳の発生届が増加しており、現在418件（2025年1月1日から5月21日までの累計速報値）となっています。年齢別では10～14歳が53%と最も多くなっています。

また、収集した百日咳患者の検体から、治療薬であるマクロライド系抗菌剤に耐性を示す百日咳菌が検出されています。

年間報告数

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
高知県	173	172	33	3	9	7	5	418
全国	12,115	16,845	2,819	707	491	1,000	4,093	19,335

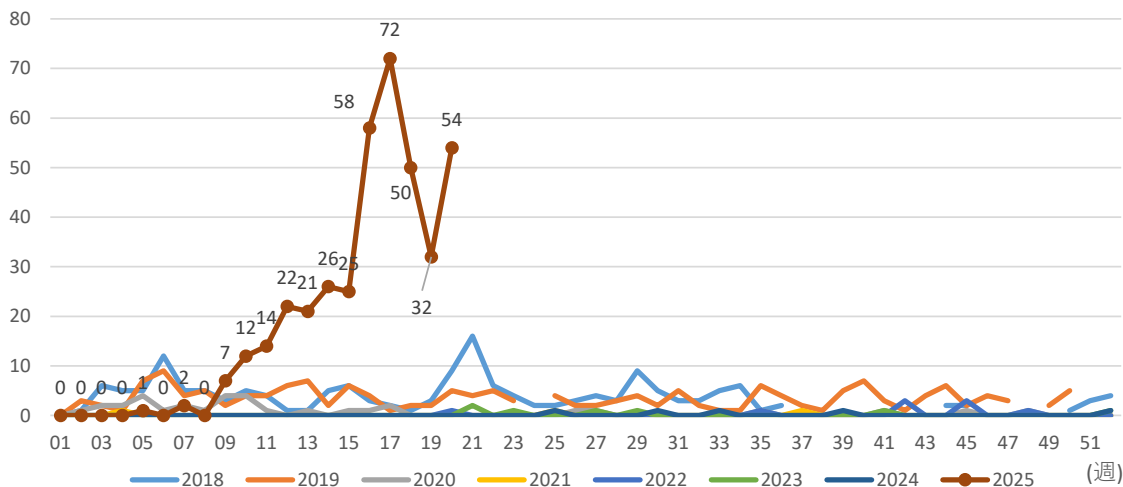
年齢別・保健所管内別報告数

(受理週で集計)

保健所	年齢					総計
	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	
安芸			1			1
中央東	1	3	12	5	6	27
高知市	13	52	144	28	40	277
中央西	1	1	5	2	5	14
須崎		17	43	2	3	65
幡多	6	6	17	2	3	34
総計	21	79	222	39	57	418

(受理週で集計)

(件) 高知県百日咳 週別報告数



症状

- ① 通常7～10日の潜伏期を経て、通常風邪症状となり、次第に咳の回数が増え、程度も激しくなります（カタル期）。
- ② 短い咳が連続的に起こり（スタッカート）、続いて息を吸う時に笛の音のようなヒューという音が出ます（ウープ）。このような咳嗽発作が繰り返すことをレプリーゼといい、しばしば嘔吐を伴います（痙咳期）。
- ③ 激しい発作は次第に減衰し、2～3週間で認められなくなりますが、その後、時折発作性の咳が出て、全経過約2～3ヶ月で回復します（回復期）。

感染力が強く、咳やくしゃみなどによる飛沫や接触により感染します。乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後6か月未満では死に至る危険の高い疾患です。成人では、咳は長期間続きますが、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れることがあります。患者や百日咳にかかったと気づかない大人から、重症化しやすいワクチン未接種の新生児や乳児へ感染することもあるので注意

してください。

●予防方法

- *人混みはなるべく避け、外出時にはマスクを着用しましょう。帰宅時には、手洗いを励行しましょう。
- *定期予防接種があります。ワクチンは生後2ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

●学校感染症

百日咳は、学校保健安全法（同法施行規則第18・19条）では、学校感染症（第2種）に位置づけられており、「特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで出席停止」とされています。ただし、病状により感染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。

ダニの感染症(日本紅斑熱・SFTS)

第20週に高知市保健所から2件「日本紅斑熱」の発生届がありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3~4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

マダニは、春から秋にかけて活動が活発になります。この時期は、人も農作業やレジャーなど野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接接触することで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効です。獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- *マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
- *野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンで肌の露出を避けましょう。
- *飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- *体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

- *野山に入って数日~数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- *受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●参考

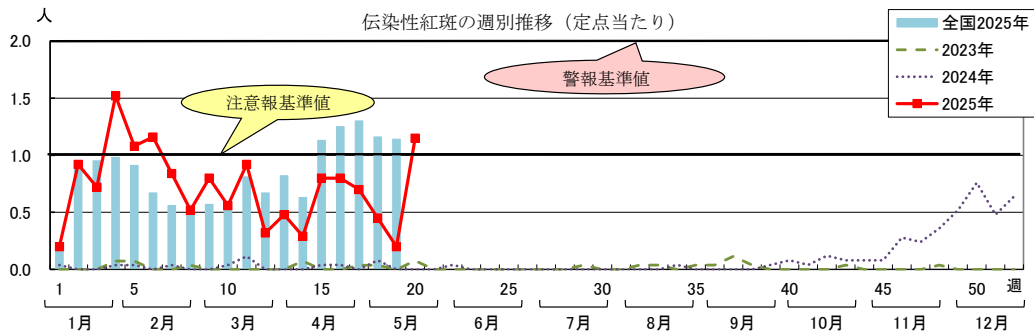
- *重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html
- *高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

伝染性紅斑

県内では、昨年の同時期と比較すると非常に多い状態が続いています。

伝染性紅斑は別称「リンゴ病」と呼ばれ、頬がリンゴのように赤くなります。約10~20日の潜伏期間の後、両頬に鮮明な紅い発疹が現れ、体や手足に網目状の発疹が広がり、通常1週間程度で消失します。多くの場合、頬に発疹が出現する7~10日前に微熱や風邪のような症状がみられ、この時期にウイルスの排出が最も多くなります。発疹が現れる時期にはウイルスの排出量は低下し、感染力もほぼ消失します。

これまで伝染性紅斑に感染したことがない女性が妊娠中（特に妊娠初期）に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。熱や倦怠感が出現した後に発疹が出るなど、伝染性紅斑を疑う症状がある場合は、医療機関に相談しましょう。また、感染しても症状がない場合（不顕性感染）もあるため、周囲に伝染性紅斑の人がいる場合は妊婦健診の際に医師に伝えてください。



●予防方法

*飛沫感染や接触感染なので、手洗い、咳エチケット等の予防対策が有効です。

*予防接種はありません。

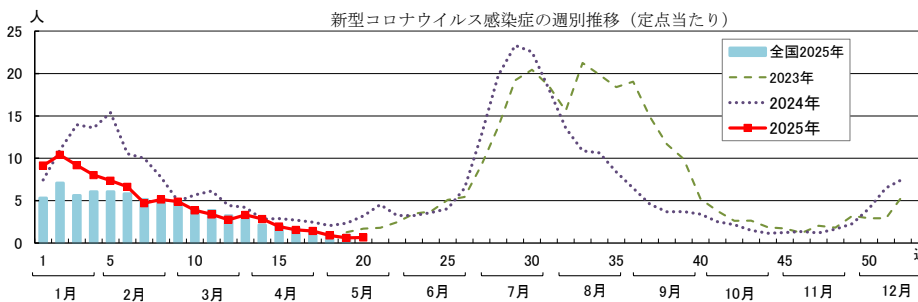
*ウイルス排泄時期には特徴的な症状を示さない場合もあるので、妊娠中あるいは妊娠の可能性のある女性は、できるだけ発熱などの症状のある人との接触を避けましょう。

●学校感染症

伝染性紅斑は学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発疹（リンゴ病）のみで全身症状がよければ登校可能」と規定される学校感染症（第3種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないとして規定されています。

新型コロナウイルス感染症

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第16週 4/14～4/20	59	1.55
第17週 4/21～4/27	54	1.42
第18週 4/28～5/4	34	0.89
第19週 5/5～5/11	23	0.61
第20週 5/12～5/18	25	0.66



●新型コロナウイルス変異株情報

検体受付		オミクロン株											
月	週	KP.3	MC.1	MC.28	XEC	XEC.2	XEC.4	XEC.5	XEC.8	XEK	NB.1	LP.8	計
1	1						1	1					2
1	2	1				3							4
1	3	1		1	1	2							5
1	4	1			1	2							4
1	5	2			1					1			4
2	6					3	1						4
2	7		2			1							3
2	8	1			2		2						5
2	9					1			1				2
3	10					1							1
3	11		1			2	1		1				5
3	12					5	1						6
3	13											1	1
4	14				1	1	1				1		4
4	15					1							1
4	16		1				1						2
4	17												0

【参考】新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異株の分類方法の変更について

<https://id-info.i.jhs.go.jp/diseases/sa/covid-19/160/cepr-topics.html>

●予防方法・注意点

- *手洗い、十分な換気、密接、密集、密閉といったいわゆる「三密」を避けるなどの基本的な感染対策をお願いします。
- *医療機関や高齢者施設など重症化リスクの高い方々が集まる場所を訪れる場合は、当該施設の定めるルールに従い、必要に応じてマスクの着用をお願いします。
- *発熱等の症状のある方は、出勤や登校を控え、マスクを着用のうえ、医療機関を受診（特に高齢者・基礎疾患を有する方）すること又は自己検査を推奨します。
- *軽微な症状での救急外来の受診や救急要請を控え、判断に迷う場合は「高知家の救急医療電話」（#7119）や「こうちこども救急ダイヤル」（#8000）への相談などにより、救急医療、救急搬送への負担軽減にご協力をお願いします。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過（発症日を0日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後1日を経過（軽快した日を0日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結 核	1	17	90歳代 男性	安 芸
4類	日本紅斑熱	1	8	40歳代 女性	高知市
		1		70歳代 女性	
5類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	4	60歳代 男性	
		1		20歳代 女性	
	梅 毒	1	19	40歳代 男性	
		1		50歳代 男性	

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
5 類	百日咳	1	382	10～14 歳 男性	中央東
		2		15～19 歳 男性	
		1		70 歳代	高知市
		1		0～4 歳 男性	
		1		0～4 歳 女性	
		3		5～9 歳 男性	
		2		5～9 歳 女性	
		16		10～14 歳 男性	
		6		10～14 歳 女性	
		2		15～19 歳 男性	
		1		15～19 歳 女性	
		1		20 歳代 男性	
		2		40 歳代 男性	
		2		40 歳代 女性	
		2		70 歳代 男性	
		1		15～19 歳 男性	中央西
		1		20 歳代 男性	
		2		5～9 歳 女性	須 崎
		2		10～14 歳 男性	
		1		40 歳代 女性	幡 多
1	5～9 歳 男性				
3	10～14 歳 男性				
3	10～14 歳 女性				
1	15～19 歳 男性				
1	20 歳代 女性				
1	40 歳代 女性				

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
20	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	咳嗽, 上気道炎	9	男	須崎	Parainfluenza virus 3
20	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	40℃, 咳嗽, 上気道炎	3	女	高知市	Parainfluenza virus 3
20	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 下痢, 咳嗽, 上気道炎, 発疹	3か月	女	高知市	Parainfluenza virus 3
20	—	心肺停止	7	女	高知市	Norovirus GII NT
20	—	39℃, 発疹, 筋肉痛	10	男	高知市	human parvovirus B19 Human herpes virus 7
20	RSウイルス感染症	39℃	1	男	幡多	Respiratory syncytial virus B
20	RSウイルス感染症	39℃, 咳嗽	11か月	男	幡多	Respiratory syncytial virus A

前週以前の受付

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
15	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽	10	男	須崎	SARS-CoV-2
15	新型コロナウイルス感染症	40℃	5か月	女	須崎	SARS-CoV-2
15	新型コロナウイルス感染症	38℃, 咳嗽, 鼻汁	13	男	高知市	SARS-CoV-2
15	新型コロナウイルス感染症	39℃, 咳嗽	7	男	幡多	SARS-CoV-2
15	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	倦怠感	89	男	高知市	SARS-CoV-2
15	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	39℃, 肺炎	56	男	高知市	SARS-CoV-2(解析不能)
15	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	咳嗽	83	女	高知市	SARS-CoV-2
15	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	38℃	77	女	高知市	SARS-CoV-2(解析不能)
15	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	39℃, 咳嗽, 肺炎	51	男	高知市	SARS-CoV-2
15	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	咳嗽, 肺炎	72	女	高知市	SARS-CoV-2
16	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	40℃, 咳嗽	16	女	幡多	SARS-CoV-2(解析不能)
16	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	39℃	74	女	幡多	SARS-CoV-2
17	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	39℃, 関節痛	15	男	須崎	SARS-CoV-2
17	急性呼吸器感染症（新型コロナウイルス感染症）	39℃	6	女	須崎	SARS-CoV-2
19	RSウイルス感染症	40℃, 咳嗽	4	女	幡多	Adenovirus 2 Respiratory syncytial virus A
19	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃, 咳嗽	1	女	幡多	Adenovirus 2 Respiratory syncytial virus B
19	RSウイルス感染症	39℃, 咳嗽	1	女	幡多	Respiratory syncytial virus A
19	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	咳嗽	4か月	男	幡多	Rhinovirus C
19	RSウイルス感染症	咳嗽	2か月	男	幡多	Respiratory syncytial virus B

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	いちはら内科小児科	百日咳 1 例 (13 歳女)
	JA 高知病院小児科	カンピロバクター胃腸炎 1 例 ノロウイルス胃腸炎 1 例 アデノウイルス咽頭炎 3 例 COVID-19 1 例 インフルエンザ B 型 1 例 伝染性紅斑 2 例 突発性発疹 2 例 第 19 週 マイコプラズマ (Lamp 法) 2 例 百日咳 (Lamp 法) 2 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (14 歳) 溶連菌感染症 14 例 COVID-19 2 例 百日咳 (Lamp 法) 5 例 (7 歳、15 歳 2 人、16 歳、17 歳)
	福井小児科・内科・循環器科	手足口病 1 例 伝染性紅斑 1 例 溶連菌感染症 3 例
	ふないキッズクリニック	マイコプラズマ感染症 2 例 (14 歳女、16 歳男) 単純ヘルペス感染症 1 例 (9 か月女)
	細木病院小児科	百日咳 5 例 (8 歳男、10 歳男、11 歳女、13 歳男 2 人) 咽頭結膜熱 1 例 (1 歳男) 溶連菌感染症 7 例 (2 歳女、3 歳女、4 歳男、6 歳男、8 歳女、9 歳男女)
中央西	くぼたこどもクリニック	伝染性紅斑 1 例 (5 歳男：土佐市) 水痘 1 例 (7 歳女：ワクチン 2 回接種) COVID-19 1 例 インフルエンザ B 型 1 例
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (9 歳女)
須崎	もりはた小児科	百日咳 2 例 (11 歳、12 歳) (第 18 週：百日咳から MRBP 検出) インフルエンザ B 型 15 例 (小学校で発症) 溶連菌 13 例
幡多	渭南病院小児科	ヘルペス性歯肉口内炎 2 例 (6 歳女、7 歳男)
	こいけクリニック	百日咳 4 例 (1 歳男 2 人、12 歳男、14 歳男) アデノウイルス扁桃炎 1 例 (2 歳女) マイコプラズマ肺炎 1 例 (38 歳女)
	幡多けんみん病院小児科	hMPV 1 例 (9 か月男)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階
TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696
※この情報に記載のデータは 2025 年 5 月 20 日現在の情報により作成しています。

★高知県感染症情報 疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

第20週 令和7年5月12日（月）～令和7年5月18日（日）

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	高知県						計	前週	全国(19週)	高知県(20週未累計) R6/12/30～R7/5/18	全国(19週未累計) R6/12/30～R7/5/11	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		57	349	570	188	86	188	1,438 (37.84)	1,010 (26.58)	182,709 (47.63)	7,055 (185.66)	1,041,547 (272.44)	
	インフルエンザ		1	2	3	1	15	7	29 (0.76)	28 (0.74)	2,580 (0.67)	7,832 (206.11)	605,721 (131.85)	
	新型コロナウイルス 感染症		2	5	9	5	3	1	25 (0.66)	23 (0.61)	3,604 (0.94)	3,858 (101.53)	352,772 (76.79)	
小児科 (20)	咽頭結膜熱				3			2	4	9 (0.45)	6 (0.30)	934 (0.40)	87 (4.35)	15,716 (5.44)
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			4	26	6	17	5	58 (2.90)	24 (1.20)	4,667 (1.98)	972 (48.60)	115,659 (40.01)	
	感染性胃腸炎			11	34	13	6	8	72 (3.60)	56 (2.80)	13,636 (5.78)	2,071 (103.55)	412,376 (142.64)	
	水痘				2	1	2	1	6 (0.30)	()	1,190 (0.50)	65 (3.25)	15,939 (5.51)	
	手足口病				2	2			4 (0.20)	3 (0.15)	189 (0.08)	54 (2.70)	4,211 (1.46)	
	伝染性紅斑			2	7	2	10	2	23 (1.15)	4 (0.20)	2,680 (1.14)	340 (17.00)	44,605 (15.43)	
	突発性発疹			2	1			1	5 (0.25)	7 (0.35)	706 (0.30)	80 (4.00)	11,786 (4.08)	
	ヘルパンギーナ							4	4 (0.20)	1 (0.05)	62 (0.03)	8 (0.40)	642 (0.22)	
	流行性耳下腺炎							1	1 (0.05)	1 (0.05)	140 (0.06)	13 (0.65)	2,182 (0.75)	
	RSウイルス感染症				3	2	1	9	15 (0.75)	14 (0.70)	710 (0.30)	364 (18.20)	47,905 (16.57)	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎								()	()	27 (0.04)	()	613 (0.89)	
	流行性角結膜炎				1				1 (0.33)	1 (0.33)	523 (0.75)	22 (7.33)	10,219 (14.83)	
基幹 (8)	細菌性髄膜炎								()	()	8 (0.02)	1 (0.13)	175 (0.36)	
	無菌性髄膜炎					1			1 (0.13)	()	9 (0.02)	5 (0.63)	218 (0.45)	
	マイコプラズマ肺炎			1	1			2	4 (0.50)	3 (0.38)	158 (0.33)	99 (12.38)	4,040 (8.42)	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								()	()	2 ()	()	33 (0.07)	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								()	()	106 (0.22)	10 (1.25)	1,263 (2.63)	
計 (ARIを除く)		3 (1.00)	27 (6.75)	93 (12.09)	32 (14.50)	58 (24.50)	44 (14.47)	257 (12.23)			31,931	15,881 (510.34)	1,646,075	
前週 (ARIを除く)		5 (3.67)	13 (2.50)	75 (9.70)	20 (8.00)	25 (9.50)	33 (10.33)		171 (7.86)					

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
注 () は定点当たり人数
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

高知県感染症情報（49定点医療機関） 定点当たり人数

第20週

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	高知県						計	前週	全国(19週)	高知県(20週未累計) R6/12/30～R7/5/18	全国(19週未累計) R6/12/30～R7/5/11
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多					
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		19.00	49.86	43.85	47.00	21.50	26.86	37.84	26.58	47.63	185.66	272.44
	インフルエンザ		0.33	0.29	0.23	0.25	3.75	1.00	0.76	0.74	0.67	206.11	131.85
	新型コロナウイルス 感染症		0.67	0.71	0.69	1.25	0.75	0.14	0.66	0.61	0.94	101.53	76.79
小児科 (20)	咽頭結膜熱				0.38			1.00	1.33	0.45	0.30	4.35	5.44
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			1.00	3.25	3.00	8.50	1.67	2.90	1.20	1.98	48.60	40.01
	感染性胃腸炎			2.75	4.25	6.50	3.00	2.67	3.60	2.80	5.78	103.55	142.64
	水痘				0.25	0.50	1.00	0.33	0.30	()	0.50	3.25	5.51
	手足口病				0.25	1.00			0.20	0.15	0.08	2.70	1.46
	伝染性紅斑			0.50	0.88	1.00	5.00	0.67	1.15	0.20	1.14	17.00	15.43
	突発性発疹			0.50	0.13			0.33	0.25	0.35	0.30	4.00	4.08
	ヘルパンギーナ							1.33	0.20	0.05	0.03	0.40	0.22
	流行性耳下腺炎						0.50		0.05	0.05	0.06	0.65	0.75
	RSウイルス感染症				0.38	1.00	0.50	3.00	0.75	0.70	0.30	18.20	16.57
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									0.04	()	0.89	
	流行性角結膜炎				1.00				0.33	0.33	0.75	7.33	14.83
基幹 (8)	細菌性髄膜炎									0.02	0.13	0.36	
	無菌性髄膜炎				0.20				0.13	0.02	0.63	0.45	
	マイコプラズマ肺炎			1.00	0.20			2.00	0.50	0.38	0.33	12.38	8.42
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											0.07	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)									0.22	1.25	2.63	
計 (ARIを除く)		1.00	6.75	12.09	14.50	24.50	14.47	12.23			510.34		
前週 (ARIを除く)		3.67	2.50	9.70	8.00	9.50	10.33		7.86				

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）		疾病別・年齢別報告数													2025年		20w					
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上				
急性呼吸器感染症(ARI)* (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*	1,438	123	442	241	185	62	37	51	59	53	45	69	71								
定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症(38)	インフルエンザ	29		2				1	1	1		1	5	12	3		2		1			
	新型コロナウイルス感染症	25					1							1	1	4	1	2	4	2	5	4
定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
小児科(20)	咽頭結膜熱	9		3	3	1				1	1											
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58			1	3	3	5	2	11	6	8	6	9								4
	感染性胃腸炎	72	1	6	9	7	4	6	5	6	9	4	5	7								3
	水痘	6							1		2			3								
	手足口病	4			1	2				1												
	伝染性紅斑	23			1	2	2	2	2	1	1	7	3	4								
	突発性発疹	5		3	1	1																
	ヘルパンギーナ	4		1	1	1						1										
	流行性耳下腺炎	1													1							
RSウイルス感染症	15	3	3	7	2																	
定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
眼科(3)	急性出血性結膜炎																					
	流行性角結膜炎	1																		1		
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上				
基幹(8)	細菌性髄膜炎																					
	無菌性髄膜炎	1												1								
	マイコプラズマ肺炎	4		1		1	1	1														
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)																					

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別年次報告数推移 2025年第20週

(急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

